

産建教育常任委員会 議事録

日時：令和8年1月13日（火）

10：00～11：40

場所：第1・2委員会室

出席者

委員名 ☐委員長 遠藤 龍之 ☐副委員長 丸子 直樹 ☐委員 高橋 眞理子
☐委員 品堀 栄洋 ☐委員 岩佐 孝子 ☐委員 伊藤 貞悦

【欠席なし】

会 議 次 第

1 開会宣告 【委員長】

2 連 絡

- 1月19日（月）10時～ 議会全員協議会（執行部）
- 20日（火）9時半～ 議会広報・広聴常任委員会
13時～ 宮城県後期高齢者医療広域連合議会 高橋眞理子議員
- 22日（木）13時半～ 町村議会議員講座（宮城県自治会館）議員6名
（11：15出発 現地昼食）
- 23日（金）9時半～ 議会広報・広聴常任委員会
14時～ 亶理地区行政事務組合議会議会運営委員会
大和晴美議員・伊藤貞悦議員
- 28日（水）10時～ 総務民生常任委員会
- 29日（木）13時15分～ 仙南・亶理地方町議会議長会自治功労者表彰式
及び仙南・亶理地方町議会議員合同研修会 蔵王町
（12：00バス出発）全議員
- 31日（土）14時～ 議会報告会 ひだまりホール会議室5 全議員

※ SideBooksの04_常任委員会 産建教育常任委員会フォルダに開催通知及び次第を格納しております。チームスにも併せて送信します。

3 事 件

(1) 排水対策について【建設水道課】

[説明員：建設水道課 山本課長、施設整備班大和技師]

現在の排水対策進捗状況について説明。

山寺川、鷺足川合流部完成（掛樋の撤去）

新井田川越水箇所拡幅工事完了、維持管理継続する。

横山地区サイフォン等来年度以降検討。

高瀬川越水対策に係る詳細設計は来年度発注予定。

山下地区排水対策全般については令和9年度以降検討予定。

坂元地区については、ガソリンスタンド周辺の排水対策工事設計完了。来月ごろ発注・施工予定。その他坂元地域交流センター南側工事発注予定（9年度以降）

- 【委員 長】 質疑はあるか。
- 【岩孝委員】 坂元地区について、毎回越水するが、大和田スタンド周辺の計画は
- 【課 長】 大和田スタンド～下郷については十字路から…
- 【委員 長】 図解してほしい。（以降、ホワイトボードを使用して質疑応答）
- 【品堀委員】 浚渫について。細かく実施しないとあふれてくる。坂元地区には細い排水路が多い。
- 【委員 長】 震災後対処療法だけだったのではないか。根本的な部分で分析を行っているのか。震災後の宅地は強行して作られた認識。そこが問題になってきており、余計なお金がかかっているのではないか。専門的な調査が必要ではないか。
- 【課 長】 その部分については一度設計しており、根本的な改善となると海への新たな排水が必要になるが、規模感については未想定。
- 【伊藤委員】 坂元地区については一時的な貯水池が必要ではないか。抜本的な改善は難しいにしても改善が見込めるのでは。
- 【課 長】 繰り返したが、抜本改善には新たな排水路が必要だが高額になる。
- 【高橋委員】 小手先の改善は限界では。専門家の意見を聞いてもいるだろうが、田んぼダムも視察したと思うが、選択肢ではないか。
- 【課 長】 視察先は大規模なもので、坂元地区で実現しようとする条件が異なっており、調査が必要。
- 【高橋委員】 先人の知恵とも言えるので実施するべき
- 【課 長】 まずは地権者・耕作者の同意が必要になるので検討したい。
- 【品堀委員】 現状避難所周辺が冠水する状況であり、対策が必要。
- 【高橋委員】 天気予報等が発達しており、自己判断での早めの避難も必要
- 【岩孝委員】 側溝の払いなど個人でできる対策の啓発も必要だが、根本的な事業計画も必要である。
- 【委員 長】 人が住んでいる以上、費用が掛かっても仕方ないを考える。しかし、どの程度の費用が掛かり、何年かかるのかといった点を示す必要がある。新市街地についてもなぜこのようになったのか説明も必要と思う。
- 【品堀委員】 スタンド付近の道路の側溝は維持管理されているのか。
- 【課 長】 県道移管後からしていないと思われる。
- 【品堀委員】 以前国道から山側の排水が多く地区に流入していたが、国道の側溝清掃が行われ改善したことから、坂元地区についても効果が見込まれるのではないか。
- 【委員 長】 ポンプ車配備後の効果は。
- 【課 長】 配備後大雨が降っていないため、実際の検証はできていない。
- 【副委員長】 堀払いも川の浚渫もやることは一緒と考える。小規模な堀払いのような業務の要求できるのか。
- 【課 長】 要求自体は可能だが、査定次第で調整が行われる。
- 【副委員長】 排水路が正常に動いている前提で認識されているだろうが、計画の中で実施していただきたい。
- 【課 長】 施設管理課とも情報共有したい。
- 【伊藤委員】 雑排水と農業用排水など排水によっても種類が異なる。一緒に論じては議論が進まない。確認だが、6号から下は土地改良区で上は町と認識だがよいか。
- 【課 長】 場所での管轄ではなく、水路の種類による。

- 【品堀委員】高瀬地区排水について。浚渫などの対策も個人ではできない。何十年もそのままになっている。
- 【課 長】事業費の関係で、施工を分けた。
- 【伊藤委員】山下地区排水について、対策基本計画の再確認をしたい。
- 【課 長】基本的には国道より上流を改善する計画。具体的には調整池の整備などが考えられる。
- 【品堀委員】写真館近くの水路がすぐに泥がたまる原因は。
- 【課 長】水量が多く、合流部かつ流れを変えている部分なので集まりやすい。
- 【委員 長】この辺りの計画も震災以前はあったように思う。計画は生きているのか。
- 【岩孝委員】笠野地区周辺の排水についてもあふれる印象がある。
- 【委員 長】勾配のない箇所がこのようになっており、対策が必要
- 【高橋委員】そのあたりだと東部地区の農地も心配になるが。
- 【課 長】農地については整備時に排水対策を行っているが、農地と宅地の排水の考え方が違うので冠水することは考えられる。
- 【高橋委員】震災後に排水問題が顕在化したのか。
- 【課 長】震災以前も花釜地区などの排水問題はあったが震災後大きくなったと思われる。
- 【委員 長】以前から問題意識はあり、坂元地区なども議論されてきた。震災後の復興事業で行えればと思いい残念である。

(休憩 ～ 11 : 10)

- 【品堀委員】横山地区について。来年度の検討業務の内容は。
- 【課 長】6年度現地調査を経て水の動きを踏まえた調査を行い、側溝整備、サイフォンの大型化が必要と判明した。その部分の調査設計を行う。
- 【品堀委員】工事計上は。
- 【課 長】9年度の見込み。
- 【委員 長】横山地区についても継続的に要望があった箇所。今回の計画は抜本対策になるのか。
- 【課 長】この設計で施工すれば街中の冠水は解消見込みだが、その分周辺の水田が冠水することになる。
- 【品堀委員】高瀬のため池周辺が排水路えぐれており調査を願う。
- 【委員 長】以上で質疑を終了する。

(11 : 26 担当課退席)

※所管事務のまとめについては、各自まとめて報告書作成の際に意見を出し合うこととした。

4 その他

- (1) 1月22日県議長会議員講座参加者（各常任委員会3名）
→伊藤委員、岩孝委員、品堀委員

○次回開催（予定） 1月30日（金）午前10時00分～
遊休農地の現状と利活用の計画について（産業観光課、農業委員会事務局）

5 閉会宣告 【委員長】